

「未来の学び」プランニングシート（音楽的な見方・考え方を働かせて聴こう）

授業者 主任教諭 工藤 澄

1 題材名 混声三部合唱「カリブ夢の旅」

2 単元を貫く問い

前半と後半をどのように歌い分ければ、聴いている人に思いが伝わるのだろうか。

3 単元計画（全4時間）

		生徒の学習活動
	単元	導入・展開前半
	譜読み (全2時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容や雰囲気を知り、曲の全体像をつかむ。</li> <li>・自分のパートの音程とリズムをつかむ。</li> <li>・強弱、曲想に関する記号、繰り返し記号の確認をする。</li> <li>・歌詞から情景を考えて、作者が伝えたい思いを読み取る。</li> </ul>
		展開後半・まとめ
	創意工夫を生かした表現 (全2時間)	≪エキスパート活動≫リズム、強弱、速度の要素を知覚、感受する。 ≪ジグソー活動≫知覚、感受した音楽を形づくっている要素を生かし、楽曲の特徴を生かした表現の工夫を考える。【本時】 ≪クロストーク≫各グループでまとめた内容を発表し、全体で共有する。

4 本時の活動内容（4 / 4時間）

**課題把握** 前時の学習を振り返り、本時の活動を確認する。

ねらい：前半と後半の曲想の違いを生かし、特徴を生かした歌い方の工夫を考えよう。

**協働学習** 知識構成型ジグソー法  
(前時・エキスパート活動 A【強弱】 B【速度】 C【伴奏】の観点で曲想を知覚、感受する)

- ・ジグソー活動（意見交流）
- ・クロストーク（全体共有）

Excel、PowerPointを用いて、音源配布や表現の工夫を書き込んだ楽譜を共有する。

**振り返り** 個人に戻り、課題に対する答えをExcelに入力し、今後のよりよい演奏に生かす。

5 特に育成を目指す能力とその場面

≪言語能力≫

(協働学習) 知覚・感受したことを文章、言語化し、他者との協働学習を通して対話力を身に付ける。